

No	名称	所在地	指定緊急避難場所 (洪水 (内水氾濫を含む)・崖崩れ)				指定避難所 (一次)	福祉避難所 (一次)	指定緊急避難場所 (大規模火災)	備考	連絡先 (地区防災拠点本部)
			避難スペース※1	要配慮者用 避難スペース	駐車場※2	バリアフリートイレ					
92	辻堂市民センター 【地区防災拠点本部】	辻堂西海岸2-1-17	○	○	○	○	○			辻堂 市民センター 0466 (34) 8661	
93	辻堂小学校	辻堂東海岸1-17-1	○	○							
94	浜島小学校	辻堂西海岸1-4-1									
95	高砂小学校	辻堂西海岸1-3-1									
96	八松小学校	辻堂元町3-1-6	○								
97	湘洋中学校	辻堂東海岸4-17-1	○	○	○	○	○				
98	高浜中学校	辻堂西海岸1-4-3	○	○	○	○	○				
99	湘南工科大学	辻堂西海岸1-1-25									
100	湘南工科大学付属高等学校	辻堂西海岸1-1-25									
101	湘南工科大学 (周辺)	辻堂西海岸1-1-25他						○			
102	長久保公園	辻堂太平台2-13-35						○			

※1 避難スペースは、状況に応じて変更・増設する可能性があります。

※2 要配慮者用駐車場については、数に限りがあるため、満車の場合があります。予めご了承ください。

※3 ペット用避難スペースについては、受入れ頭数の制限があります。また、受入れスペースが屋外の場合がありますので予めご了承ください。なお、ゲージについて用意がありませんので、各自でご持参ください。



ひなん
「避難」って
何すれば
いいの？

小中学校や公民館に行くことだけ
が避難ではありません。
「避難」とは「難」を「避」けること。
下の4つの行動があります。



行政が指定した避難場所 への立退き避難

自ら携行するもの

- ・マスク
- ・消毒液
- ・体温計
- ・スリッパ 等



安全な親戚・知人宅 への立退き避難

普段から災害時に避難
することを相談して
おきましょう。

※ハザードマップで安全か
どうかを確認しましょう。



普段から
どう行動するか
決めておき
ましょう

安全なホテル・旅館 への立退き避難

通常の宿泊料が必要
です。事前に予約・
確認しましょう。

※ハザードマップで安全か
どうかを確認しましょう。



屋内安全確保

ハザードマップで以下の
「3つの条件」を確認し
自宅にいても大丈夫かを
確認することが必要です。

想定最大浸水深

※土砂災害の危険がある
区域では立退き避難が
原則です。

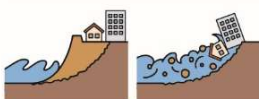


「3つの条件」が確認できれば浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です

① 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない
(入っていると…)



流速が速いため、
木造家屋は倒壊する
おそれがあります



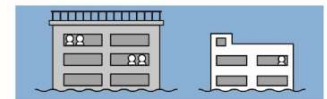
地面が削られ家屋は
建物ごと崩落する
おそれがあります

② 浸水深より居室は高い

3・4階	5m～10m未満 (3階床上浸水～4階軒下浸水)
2階	3m～5m未満 (2階床上～軒下浸水)
1階	0.5m～3m未満 (1階床上～軒下浸水)
1階床下	0.5m未満 (1階床下浸水)

③ 水がひくまで我慢でき、
水・食糧などの備えが十分
(十分じゃないと…)

水、食糧、薬等の確保が困難になる
ほか、電気、ガス、水道、トイレ等の
使用ができなくなるおそれがあります



※①家屋倒壊等氾濫想定区域や②水がひくまでの時間(浸水継続時間)はハザードマップに記載がない場合がありますので、お住いの市町村へお問い合わせください。

豪雨時の屋外の移動は車も含め危険です。やむをえず車中泊する場合は、浸水しないよう周囲の状況等を十分に確認して下さい。